

一般質問



一年間も放置した有害物入り
スラグ、一刻も早い撤去を
角田 喜和 議員



市民のくらしを守る制度創設を
加藤 幸子 議員

質問 スカイランドパークの第4

・第5・第7駐車場には、基準値を超える有害物入りスラグがむき出しのまま1年以上放置されている。今年もゴールデンウィーク中、観光客に利用させた。危機意識が全くない。市民の健康を守る立場にある市は、有害物入りスラグの一刻も早い撤去の考えは。

建設部長 渋川市公共施設管理公社に指定管理として管理・運営を委任しています。ゴールデンウィークの入園状況を考慮して使用したものと考えます。



スラグむき出しの
スカイランドパーク駐車場

副市長 路上駐車や交通渋滞を勘案した上で使用したものです。今後は、県の対応を仰いでいきたいと考えています。

質問 臨時職員は、実態として常勤的、常用的雇用になっている。市の都合により解雇されている。雇止めをせず、雇用を継続すべきと考えるが。

総務部長 本市の臨時職員は、地方公務員法第22条に基づくものであり、あくまでも臨時的な任用です。必要な臨時的業務が完了した場合には、臨時職員は任用しないこととなります。

質問 生活保護基準の引き下げによる渋川市の影響は。また、就学援助の決定はどのような基準で行っているのか、見直しの考えは。

保健福祉部長 対前年比で、約1割の減額になりました。個々に説明を行い、理解を得ています。

学校教育部長 文部科学省通知で示された金額に応じて、市の支給要綱及び単価基準を見直す予定です。

質問 「商店リニューアル助成事業」は、営業主・新規業者が対象。店舗改装・備品購入等にその2分の1を補助するもので、業者と地域に元氣と明るさをもたらす。高崎市で実施している「商店リニューアル助成制度」の創設を。

商工観光部長 新たな助成制度の創設については、中小企業の後継者の現状やニーズを把握することが重要です。アンケート調査を実施した上で検討したい。

質問 学校にエアコンが設置されるが、特別教室には設置されない。今回の計画にない音楽室などに設置計画はあるか。設計段階で追加設置できるようにしておくべきと思うが、考えは。

学校教育部長 今回の計画は、児童生徒の滞在時間の長い普通教室に設置するものです。将来の増設に対応できる容量の高圧受電設備等は整備していく計画です。

質問 5月の風の強い日、古巻中学校の前の道路を走行中砂ぼこりで前が見えなく危険な状態だった。

学校校庭の砂ぼこり対策は。

学校教育部長 今年度、グリーンサンドによる校庭整備を計画しています。

質問 学童保育所の保育料は1万円前後。公的な減免制度がなく、ひとり親家庭では経済的な理由で利用できない。減免制度の創設を。

保健福祉部長 各クラブに運営を委託しています。減免の働きかけは行っていますが、運営が困難となることも考えられるため、研究したい。



充実が求められる
学童保育

一般質問



築48年の本庁舎



市庁舎の建て替え検討について

今井 五郎 議員

質問 本庁舎の建設年度・耐震強度は。第二庁舎との分庁方式による問題点はあるか。

総務部長 昭和41年3月建設で、耐震診断は「要改修」でした。窓口分散化や事務の効率的執行の点からも本庁機能は分庁方式でなく、一カ所が望ましいと考えます。

質問 管理している通学路のうち、カラー塗装が施されている距離は、何キロほどか。

学校教育部長 塗装の距離は把握できていませんが、施されている小学校は13校あります。通学路等の標識や道路標示は、小学校7校に23カ所設置されています。

質問 通学バスに乗れないで、1人下校している1キロ以内の小学生はいるか。

学校教育部長 金島小学校で2人、刀川小学校で1人、橘小学校で2人を把握しています。

質問 自主的に竹や雑木のこさ切りをした人に助成金を支給する制度を提案するが。

農政部長 こさ木は所有者が処理することが原則であると考えます。助成金の支給制度については考えていません。

質問 (仮称)地区行政センター5カ所の削減職員数は、何人くらいになるのか。

企画部長 総合支所所管の事務事業について、本庁と調整を行っています。事務量及び定員管理適正化計画からおおむね57人から67人の削減を見込んでいます。



防災行政無線の改善と道路整備

山崎 雄平 議員

質問 子持地区では、有線放送が長く運営され、各戸で本当に便利だった。これが廃止され防災行政無線が活用されている。気象条件等により内容が聞き取りにくいことがある。火災、水害等の災害時に市民に均等、明確に伝達されなければ大変。改善する考えは。

総務部長 防災行政無線の整備により、放送内容を電話で聞き直す機能が備わりました。このほか、ほつとマップメール配信、市ホームページやツイッター等を活用し、市民へ情報伝達を行います。

質問 高齢者、障害者、一人暮らしの家に配慮し、戸別受信機設置の計画は。

総務部長 戸別受信機は、集落から離れた難聴地区の世帯に本年度設置します。

質問 子持地区の合併前の1級村道1号線の2期工事の計画、地域住民が納得できる説明を。

市長 関係地権者並びに地元自治会とも相談しながら、事業実施に向け検討していきます。



防災行政無線の戸別受信機

質問 関東ふれあいの道「子持山若人のみち」は、合併後駐車場の整備が行われ、総合計画に掲載されている。今後の取り組みは。

子持総合支所長 道路整備評価基準に基づき随時進めます。

質問 市道4-5377号線は北牧の学校近く、学童保育所もあり、人家も多い。事業化されたが、今後はどうするのか。

子持総合支所長 限られた財源の中で事業実施しており、現在実施している事業完了後進めます。